

● 最近3か年のモーターボート線出金

会計名		年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度
一般会計			0	0	0
特別会計	区画整理事業		8千万円	2億円	11億2千万円
	下水道事業		6億2千万円	6億6千万円	5億8千万円
企業会計	水道事業		0	0	0
	病院事業		13億円	14億円	16億円
合計			20億円	22億6千万円	33億円

できた。
24年7月12日に特別徴収の推進を図ることを目的に設立された愛知県個人住民税特別徴収推進協議会で特別徴収の推進を図るための課題や今後の取り組みについて検討をしている。

●モーターボート競走事業特別会計
年間の売上額は779億7573万円で、前年度比10・4%の増、利用人員も37・3%の増となっている。

25年4月1日から市長が指定する収集・運搬業者ではない者がリサイクルを目的に市民が資源ごみステーションに出した資源ごみを持ち去る行為を禁止します。違反者に勧告して、従わない場合は、命令することになります。さらに従わない場合は、5万円以下の罰則を科すことができるようになります。

今後の取り組みとしては、広報等への掲載、説明会の

(第58号議案)

● 廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部改正

条例の改正

● 水道事業会計
経営収支の状況は、総収益は9498万円の純利益を計上し、当年度未処分利益剰余金は2億3361万円です。

● 病院事業会計
経営収支の状況は、4億7608万円の純損失を計上し、当年度未処分損失金は112億3118万円に増加しています。

■ 陳情

○名古屋市中区栄4丁目の場外舟券売場設置に反対する陳情書

提出者 名古屋市中区栄四丁目16-16
医療法人 格医会 可世木病院
理事長 可世木 成明

審査結果 不採択

○栄4丁目の場外発売場設置反対についての陳情書

提出者 名古屋市中区栄四丁目12番13号
南武平町北部町内会員反対者
代表 横井 良彦

審査結果 不採択

○定数改善計画の早期実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情書

提出者 蒲郡市新井町13-18
蒲郡市教員組合
執行委員長 加藤 英雄はじめ363名

審査結果 採択

○「愛知県の福祉医療制度の存続・拡充を求める意見書」の提出を求める陳情書

提出者 蒲郡市鹿島町深田22-1
医療法人 耕和会
こんどうクリニック
近藤 耕次

審査結果 聞きおく



資源ごみステーション

■ 意見書

①定数改善計画の早期実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

内閣総理大臣、内閣官房長官、文部科学大臣、財務大臣、総務大臣

②「名鉄西尾・蒲郡線」の存続に向けた施策を求める意見書

愛知県知事

(○内の数字は、意見書案番号。いずれも全会一致で可決されました。)